



<https://journal.moonlycle.net/>

感動の月…地域の方々に守られて

校長 仲川 由佳理

「土星の環が見える～！」思わず、望遠鏡をのぞくと、言葉を発せずにはいられませんでした。18日（土）は、『星を見る会』が本校で開催されました。これは、青葉台小とさつきが丘小を隔年で会場にして開催する地域行事です。天文に詳しい方の説明を聞きながら、いつもは小さく光る☆を、天文マニアの方々が持参された望遠鏡からのぞくと、図鑑で見るような惑星や月を観察することができました。レンズから目を離すとやっぱり小さな☆。でも、またのぞくと土星の環…。参加していた子どもたちや保護者の皆様も「あ～！」の感動の言葉が広がる夜の校庭でした。説明の中に、25年や30年前の光が、今、地球に到達して私たちが見ているという話がありました。どういふことか考えることが難しいほど、宇宙は広いのだと改めて感動しました。多くの青少年指導委員の皆様が運営されてくださり、青葉台地域の絆も感じることができました。ありがとうございました。

11月は、4年生の宿泊体験学習や低学年の遠足、つつじが丘小学校とのスポーツ交流会、地域行事で常に感動と喜びに包まれた月でした。11日（土）は、地域防災訓練が開催され、新しい情報を取り入れた訓練を行うことができました。ペット同伴訓練として、家族の一員となっているペットを連れて参加したり、学校の受水槽から直に給水する方法を学んだりして、しらとり台自治会のスタッフの方々の手際よい対応の中、学びのある一日となりました。災害に対する自助・共助・公助を引き続き意識して生活することの大切さを学んだ1日でした。

21日（火）のスポーツ交流会は、5年生がつつじが丘小学校の友達とスポーツを通じて交流する場です。バスケットボールとサッカーにそれぞれ参加し、練習の成果を十分発揮し、また、校外でも知り合いのいる友達として交流を深める貴重な場面でした。ゲームの勝負も気になるものの、終われば、「楽しかった！」と笑顔で挨拶を交わすことのできる交流は、隣接校として、今後も交流を深めていきたいと思いました。

今年も残すところ1か月となりました。これまでの本校の教育活動における保護者様、地域の皆様の温かいご理解とご協力に大変感謝申し上げます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。